

自ら考え 挑戦し続ける子どもを育てます

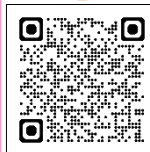


～チャレンジ桜井～

令和8年6月30日 No.519



横浜市立桜井小学校



桜井小学校の
ホームページはこ
ちらからどうぞ



想像することから始まる優しさ

副校長 中西 美沙紀

いよいよ夏の訪れを感じる季節となりました。プールからは楽しそうに水慣れをする子どもたちの声が響き、教室では学習や係活動に一生懸命に取り組む姿が見られます。暑さに負けず、友だちと力を合わせながら過ごす日々の中で、子どもたちは様々なことを学び、心身ともに大きく成長しています。こうした日常の積み重ねが、子どもたちの確かな力となっていることをうれしく感じています。

さて、今月5日に国際平和スピーチコンテストの校内審査が行われました。どの児童のスピーチも自分の経験や考えをもとに、平和や思いやりについて真剣に見つめた温かい内容でした。その中で、代表に選ばれた児童は、「自分の幸せを世界の子どもたちと分け合うために、募金活動などの小さな行動を続けていきたい」という思いを力強く語りました。日々の当たり前毎日を振り返り、「世界にはどんな暮らしをしている人がいるのだろう」と想像すること。そして、「自分にできることは何だろう」と考え、行動につなげることはとても大切です。今は、ものや情報にあふれ便利に生活できる時代となりました。しかし、その中にいるからこそ、目の前の相手や遠くにいる誰かの気持ちに思いを寄せ、大切にできる思いやりの心をもつことが求められているのだと思います。たとえ小さな優しさや行動であっても、それは誰かの笑顔につながります。本校でも、児童会テーマ「がんばって えがおな さくらいっ子」のもと、笑顔あふれる桜井小を目指し、子どもたちが想像力を働かせながら、人を思いやる行動がとれるよう、日々の教育活動を大切にしていきたいと思います。

まもなく夏休みを迎えます。健康や安全に十分留意しながら、ご家庭や地域での様々な経験を通して、子どもたちの心がさらに豊かに育つことを願っています。引き続き、本校の教育活動への温かいご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

◆みんなが気持ちよく公園を利用するために

○自転車の置き場所や置き方（歩道には停めません）

○ボールを使った遊び方（倉庫にボールをぶつかけたり、ボールを追いかけて外に飛び出したりしません）

※公園を利用する自分以外の人のことも考えてマナーを守って行動しましょう。